



殻を破り成長し続ける 若き司令塔

株式会社小林商事
土屋 禎成さん(30歳)

株式会社小林商事は昭和59年の創業以来、ドライフルーツやナッツの製造加工と流通を通じて、人々の健康的な生活をサポートしている会社です。鎌数工業団地内にある旭第一工場は、衛生面や環境に配慮した生産を行い、安全な食品を提供することで食文化の発展に貢献しています。

——どんな仕事をしていますか

ナッツを小袋に詰めたり、その小袋を大袋に詰めたりするパッキングの生産ラインなどで、現場管理をしています。30人ほどのチームをまとめ、生産スケジュールの管理や原料・資材の発注するのが主な仕事です。

——仕事で大変だったことは

注文が増える繁忙期や新商品発売の時期は、スケジュー

株式会社小林商事

所在地／旭市中谷里994-1

電話番号／63-8151

ル通りに進行するのが大変です。そのようなときは、ほかの部署に応援をお願いして、助け合いながら乗り越えています。お客様のために団結できる、温かくて、優しい人が多いところは、会社の自慢の1つです。

——仕事でやりがいを感じることは

繁忙期を乗り切ったときは、達成感があります。また、生産ラインの効率性を高めるためにみんなでアイデアを出し合い取り組んだことに結果が出たときや、メンバーにできることが増えたと実感したときはうれしいです。

——今後の抱負は

自分とメンバーがどうしたら成長し続けられるかを常に大切にしていきたいです。与えられた役割をこなすことはもちろんですが、期待以上の役割を果たすことで、会社の中心を担えるような人物になっていきたいです。



朝礼で注意事項の確認



工場での検品作業